

2020年度 省エネ大賞 受賞

「省エネで快適な空調環境を提供するプロダクト アズ ア サービス事業」

このたびダイキンエアテクノ株式会社・ダイキン工業株式会社・エアアズアサービス株式会社（三井物産株式会社、ダイキンエアテクノ株式会社の合弁会社）が提供する「省エネで快適な空調環境を提供するプロダクト アズ ア サービス事業」が、一般財団法人 省エネルギーセンターが主催する2020年度省エネ大賞に選ばれました。

省エネ大賞は、優れた省エネルギー活動や製品・ビジネスモデルを推進する国内の事業者を表彰し、省エネ意識を浸透させ、省エネ製品の普及促進に寄与することを目的としています。表彰式および受賞案件の展示は2021年1月27日（水）に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されます。

2050年にCO2排出ゼロをめざす「環境ビジョン2050」を掲げるダイキンGrでは、今後も環境とエネルギー問題の解決に取り組みながら、快適な空気・空間を実現していきます。

■受賞製品・事例の概要

製品・ビジネスモデル部門 『省エネルギーセンター会長賞』 受賞
「省エネで快適な空調環境を提供するプロダクト アズ ア サービス事業」
（ダイキン工業株式会社、エアアズアサービス株式会社との協業）

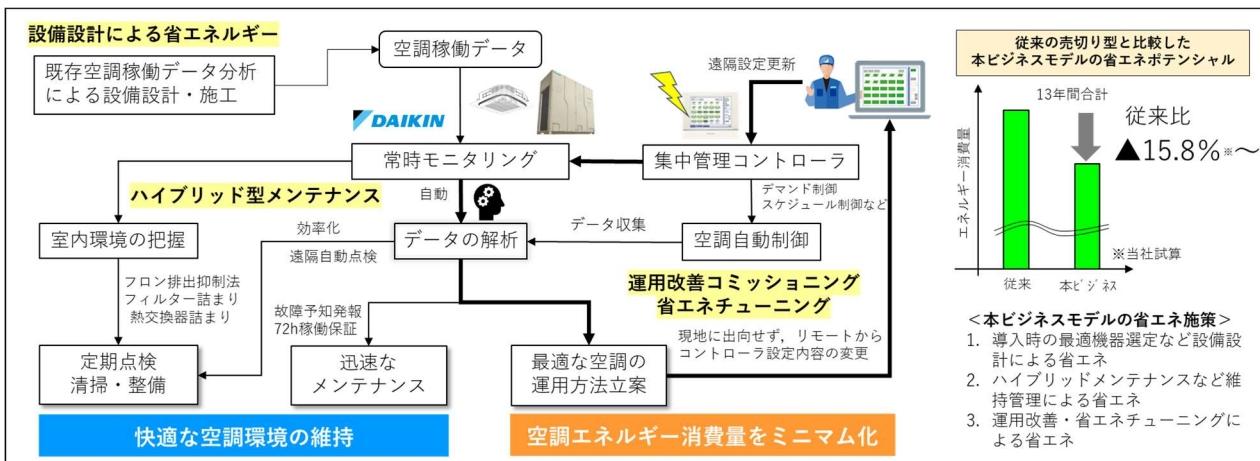
IoTを活用した省エネ性の高い空調総合サービスを、エアアズアサービス株式会社がサブスクリプション方式で提供し、従来施設オーナーが負担していた初期導入コストと運用管理コストの削減を図りました。当社とダイキン工業株式会社が最適な機器の選定からメンテナンス・運用管理までをワンストップで提供することで、お客様の空調ライフサイクル全体における省エネで快適な空調環境の提供が可能になりました。本サービスを導入した病院では2年間で約37%の空調の省エネを達成しています。

■受賞案件の主な特長について

「省エネで快適な空調環境を提供するプロダクト アズ ア サービス事業」
（ダイキン工業株式会社、エアアズアサービス株式会社との共同）

（1）空調ライフサイクルでの省エネルギーを3つのアプローチで実践

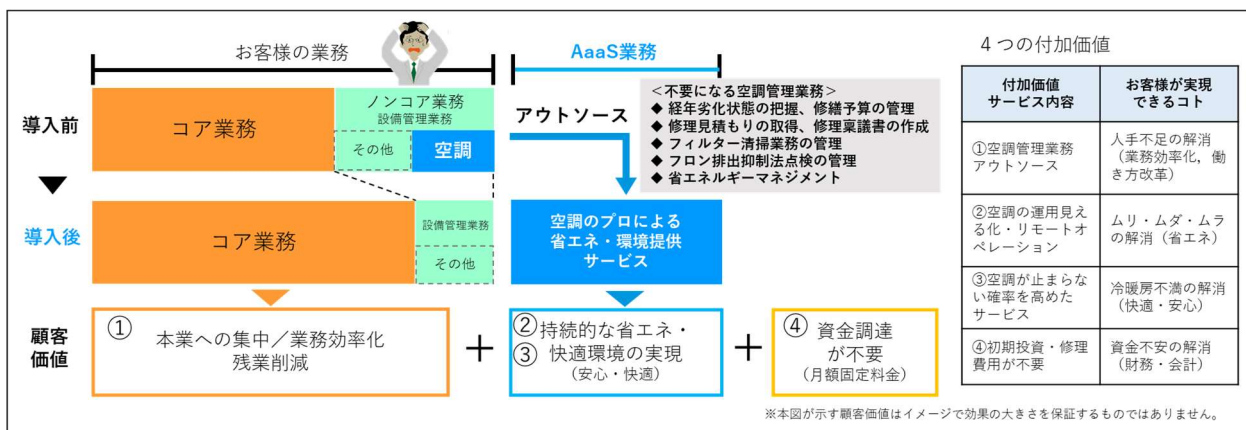
施設オーナーは、エアアズアサービス社と10～13年間の契約を結び、省エネで快適な空調環境への利用対価を毎月支払います。IoT技術により収集した空調の運転データをもとに、省エネ効果の最大化を目指した①設備設計 ②メンテナンス ③運用管理 を実践し、空調ライフサイクル全体での省エネに貢献できるようになりました。



(2) 製品を通じた利用サービスによって新たな4つの付加価値をユーザーに提供

省エネ性の高い空調システムを手軽に導入できるというコストメリット以外にも、サブスクリプション方式にすることで、①業務効率化 ②持続的な省エネ ③快適で安心な環境の実現 ④資金不安の解消、といった付加価値をユーザーに提供できるようになりました。

- ① 空調管理業務を減らし、コア業務に充てられる時間が増加します。これにより業務効率化や残業時間の削減が期待でき、人手不足の解消に繋がります。
- ②空調稼働状況の見える化と、最適なりモートオペレーションにより、高い省エネ性と快適な空調環境を両立することができます。
- ③空調機が止まらない確率を高めた設計(遠隔監視・室外機モジュール化)とハイブリッドメンテナンス(遠隔自動点検と現地点検)によって、13年間の長期にわたって、安心できる空気環境が維持されます。
- ④初期投資が不要で銀行借入枠を温存できることや、条件によっては貸借対照表に資産計上しない運用が実現できるなど、財務・会計上のメリットがあります。



◆今後の取り組み

業務用空調分野でプロダクト アズ ア サービス型ビジネスモデルを広げ、ユーザーが求めるすべての省エネ・快適性のニーズに応じていきます。また空調ライフサイクル全体における省エネで、地球環境の負荷軽減に貢献します。

[お問い合わせ先] ダイキンエアテクノ株式会社 エンジニアリング本部
TEL : 03-5624-6133